

昭和62年 1 月15日

No. 8



ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of District 260

国際ロータリー第260地区
塚田 和男

〒380 長野市東町576
ホテル長野国際会館内 PHONE:0262-34-3435
F A X:0262-33-3655

Rotary Brings Hope

ロータリーは希望をもたらす

District 260

KAZUO TSUKADA

Hotel Nagano Kokusai Kaikan
576 AGATA-MACHI, NAGANO CITY
JAPAN 〒380 /PHONE:0262-34-3435
FAX:0262-33-3655

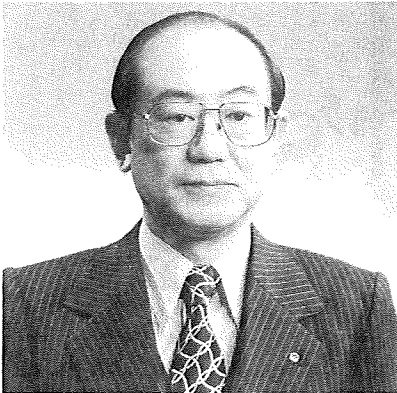
謹 賀 新 年

1987



国際ロータリー第260地区

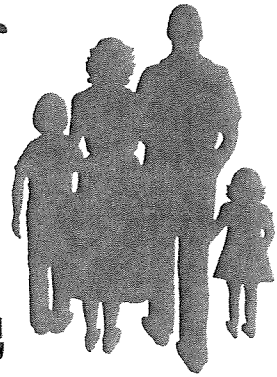
ガバナー 塚田和男



新春を迎えて 新年明けまして お目出とうございます。

国際ロータリー第260地区ガバナー

塚 田 和 男



地区内のロータリアンの皆様、お元気で良い年をお迎えになったことと存じ、心からお慶び申し上げます。

本年度もお陰様で大過なく半期が終わりました。振りかえってみますと、10月には地区にとりまして最大のイベント、地区大会が長野県上田市に於て、上田クラブをホストとして約2,900名の参加を頂き、清水幸彦R.I.会長代理ご夫妻をお迎えして盛大に開催できました。次年度より地区分割になりますので、当地区にとりましては最後の大会となった訳ですが、正に掉尾を飾るにふさわしい素晴らしい大会でした。各クラブの会長を始め会員皆様のご協力により大勢のご参加を頂き、その上充実した内容のある大会ができました。ここで、改めて感謝申し上げます。

また、7月7日に上田クラブを振り出しに公式訪問を開始いたしました。最初は不安がいっぱいでクラブにご迷惑をかけるのではないかと感じておりましたが、分区代理の皆様にご助けられ、又どのクラブでも大変に温かく迎えていただき、ロータリアンの好意と友情を感じつつスケジュール通り12月19日の塩尻R.C.の訪問を以って、丁度90クラブが終わりました。あと新年に入りまして6クラブを残すだけとなりました。当初考えたよりハードな日程でしたが、大勢の立派な友人にお目にかかる機会にめぐまれ、私にとりまして何ものにも替え難い宝として、一生の最も貴重な1ページを飾ることになりました。ここにあらためて厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

いよいよあと半年で地区分割になります。今迄約半年かけて分割について、愛知・長野両県に於て準備委員会を数度開いて協議を重ねて参

りました結果、大体の骨格は出来て参りました。それは予算、人事、行事等についてであります。田中、篠田両ガバナーノミニーご両人が3月初旬国際協議会より帰られてから確定する筈です。又当第260地区史については、現在地区史編集委員長安野パストガバナー並びに奥沢・奥谷・福田パストガバナーに加え、吉田市郎さんの各副委員長を中心に鋭意努力中です。立派な地区史が出来上ることにご期待を頂きたいと思っております。

さて本年のテーマは

「ROTARY BRINGS HOPE」

“ロータリーは希望をもたらす”

ですが、R.I.会長M.A.T.カパラスは、「希望とは、よりよいものへの期待であります。希望とは、地位にかかわりなく、人を動かす光であります。希望のない人生とは絶望の中で暮らすことにはなりません。希望は、人間の内側から芽生える精神状態で、誰かが与えるものではありません。しかし、よりよいものに到達する力になっている人は、他の人にこのような希望を抱かせることができます。希望とは、再び世界を見ることができるよう光を取り戻すことかもしれません。他の人の希望の花を開かせた人は、自分自身の希望を2倍豊かにすることができます。『最もよく奉仕する者、最も多く報いられる』と述べています。

あと半年であります。このテーマを十分に理解と実践につとめ、そして

「明るく、楽しく、そして先ず行動を」

して下さることをお願い申し上げ、本年1年、皆様にとりまして良い年でありますよう祈念して、ご挨拶いたします。



事務総長書翰

1985～86年度 ロータリー財団報告

1985～86年度におけるロータリー財団への寄付金総額は、米貨29,753,883ドルに達しました。この金額は昨年度の金額を19.7%上回るものです。1917年以来の累計寄付金額は米貨24,100万ドル(75周年記念基金を含む)を上回り、またプログラムの支出総額は米貨1億4千5百万ドル強となっています。さて、次は1985～86年度会計検査の数字です。

ポール・ハリス・フェロー

20,644人が新しくフェローとなり、昨年度を8.8%上昇しました。準フェローとなられた方は、23,319人、17.7%の上昇です。6月30日現在の準フェロー数は92,997人、また数次ポール・ハリス・フェローの数は3,675人です。

奨学金

昨年度支出された奨学金は9,111,806ドルに達しています。1986～87年度は73の国および地理的地域によりスポンサーされた学生に、1,307口の奨学金が授与されました。これらには大学院課程奨学金999口、大学課程奨学金156口、障害者教師奨学金39口、ジャーナリズム奨学金32口、職業研修奨学金50口が含まれています。又その他、50口の飢餓救済奨学金および50口の開発途上国奨学金が授与されました。(これらの数字には放棄され、まだ補欠候補者に授与されていない奨学金32口は含まれておりません。)

保健・飢餓追放・人間性尊重(3-H)

1985年6月30日～1986年10月31日にかけて、21件の3-Hプロジェクトが承認されました。これにより37カ国の62件のプロジェクトが承認され、

フィリップH. リンジー
事務総長

(12月22日付抜粋)

充たされた総金額は1千4百万ドル強となっています。

ポリオ・プラス

1986年10月31日までに42件のポリオ・プラス・プロジェクトが着手され、2億4千万人を越える児童に免疫が付与されました。

研究グループ交換

昨年度G.S.E.プログラムに支給された157万ドル強をもち、184チームが派遣され、また1986～87年度には304チームの交換が予定されています。

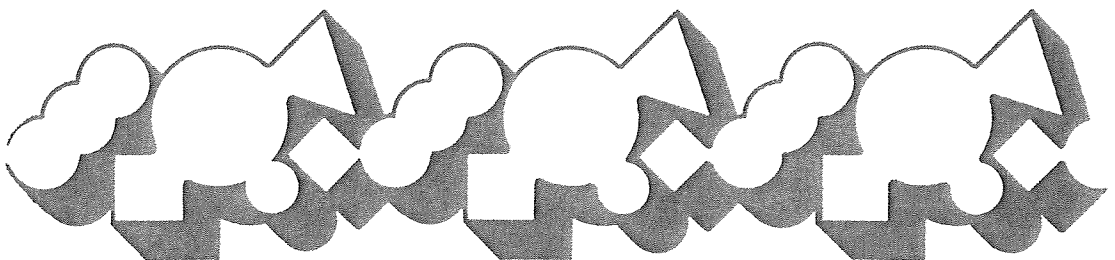
6月末現在、G.S.E.には総額1千6百万ドルが支出され、1965年以来の交換チーム・メンバーの数は12,048名に達しています。

特別補助金

昨年は54カ国の132件のプロジェクトに特別補助金が支出されました。1965年以来、113カ国のプロジェクト788件に総額4,762,053ドルが支出されています。

褒賞枠に対する寄付方式

1985～86年度の寄付(1988～89年度に使用できる褒賞)に対しては20,000ドルの倍数が基準となることになりました。また1986～87年度の寄付(1989～90年度に使用できる褒賞)に対しては23,000ドルの倍数が基準となります。財団プログラムのいずれに対しても使用できる褒賞枠は、毎年1口、その寄付額に関係なく、各ロータリー地区に支給されます。





新しい年・新しい希望・新しい力

1986～87年度I.G.F開催日程表

開催日	分 区	分区代理	ホスト	会 場	ア ド バ イ ザ ー
2月1日	名古屋第一 名古屋第二	今井 富夫 尾関 重雄	名古屋南 名古屋東	名古屋観光ホテル	塚田和男、近藤友右衛門、佐藤知雄、 鮎谷賢太郎、川瀬保、大隈孝一、田中徹
2月15日	尾 張 第一	小嶋 洋一	東 海	新日鉄公園クラブ	塚田和男、奥谷博俊、福田浩三
2月22日	西 尾 張	箕浦 弘美	西春日井	清洲町民センター	塚田和男、安野謙次、大隈孝一
3月8日	三 河 第二	田中 邦夫	豊 田	豊田産業文化センター	塚田和男、森泰樹、加藤直一郎
3月8日	南 信 第一	堀 英文	諏 訪	浜の湯	塚田和男、藤原正男、奥沢俊一
3月8日	南 信 第二	藤沢 今正	箕 輪	城泉閣	原享二、藤原正男
3月15日	三 河 第一	久曾神 昇	豊 川	豊川商工会議所	塚田和男、森泰樹、福田浩三、田中徹
3月29日	北 信	山田吉之助	長 野 南	県民文化会館	塚田和男、奥沢俊一
4月5日	東 尾 張	向 博	小 牧	小牧ロイヤルホテル	塚田和男、近藤友右衛門、奥谷博俊、 福田浩三、田中徹
4月11日	東 信	篠原 和一	丸 子	丸子温泉	塚田和男、奥沢俊一

国際ロータリー第276地区・第260地区1987～88年度分区代理

分区	氏 名 生年月日	R.C.	職 業 分 類	ロ ー タ リ ー 歴	事業所名 (役職名)
尾 張 第 一	山田 喬 T 15. 5. 17	東 知 多	シニアアクチブ (外科病院)	○ S 44. 6. 東知多R.C.入会 ○ S 46. 国際奉仕(理事) ○ S 47. ロータリー財団(理事) ○ S 55. 会長	山 田 病 院 (院 長)
名 古 屋 一	浅井久一郎 T 9. 6. 15	名古屋港	シニアアクチブ (郵便事業)	○ S 47. 10. 名古屋港R.C.入会 ○ S 53. 第260地区ローターアクト小委員会委員 ○ S 60. 会長	名 古 屋 昭 和 橋 郵 便 局 (局 長)
名 古 屋 二	水野 勝之 T 2. 12. 28	名古屋北	シニアアクチブ (貿易研究)	○ S 38. 2. 名古屋北R.C.入会 ○ S 45. 名古屋北幹事 ○ S 55. 名古屋北会長	名 古 屋 貿易研究会 (代表幹事)
東 尾 張	北 秀之 T 11. 3. 16	春 日 井	シニアアクチブ (外 科 医)	○ S 44. 4. 春日井R.C.入会 ○ S 47. 国際奉仕委員長(理事) ○ S 49. 会長 ○ S 50. 会員増強委員長	北外科医院 (院 長)
西 尾 張	松永 登 T 14. 10. 19	一 宮	シニアアクチブ (酒類卸売)	○ S 33. 12. 一宮R.C.入会 ○ S 42. 一宮R.C.幹事 ○ S 54. 一宮R.C.会長	(株)三楽商店 (取締役社長)
三 河 第 一	内柴 義郎 T 15. 11. 25	田 原	シニアアクチブ (証 券 業)	○ S 40. 7. 田原R.C.入会 ○ S 45. 田原R.C.幹事 ○ S 54. 田原R.C.会長 ○ S 55. R.I.260地区ローターアクト地区委員 (2期2年間)	田原証券(株) (取締役社長)
三 河 第 二	加藤 博 T 9. 6. 27	一 色	シニアアクチブ (英 語 塾)	○ S 48. 一色R.C.入会 ○ S 49. 国際奉仕委員長 ○ S 51. 360地区G.S.E. ○ S 59. 260地区青少年交換委員会地区委員 ○ S 61. 会長	加藤英語塾 (経 営)
東 信	出沢 敏男 T 7. 1. 20	佐 久	シニアアクチブ (靴 配 布)	○ S 53. 佐久R.C.入会 ○ S 55. 佐久R.C.会長	石 橋 屋 (代表者)
北 信	笠井 邦夫 T 13. 3. 29	長 野 東	シニアアクチブ 事務用家具製造	○ S 41. 長野東R.C.入会 ○ S 57. 長野東R.C.会長	滝沢家具(株) (社 長)
中 信	穂刈甲子男 T 13. 9. 24	松 本 南	シニアアクチブ (木材配布)	○ S 38. 6. 松本南R.C.入会 ○ S 52. 松本南R.C.会長	(株)林 友 (取締役社長)
南 信 第 一	高橋 明 T 15. 10. 28	岡 谷	シニアアクチブ (日本酒製造)	○ S 35. 2. 岡谷南R.C.入会 ○ S 35. 岡谷南R.C.幹事 ○ S 51. 岡谷南R.C.副会長 ○ S 52. 岡谷南R.C.会長	高天酒造(株) (取締役社長)
南 第 二 信	小野貞一郎 T 10. 10. 9	辰 野	シニアアクチブ (複 合 板 製造販売)	○ S 38. 12. 辰野R.C.入会 ○ S 50. 辰野R.C.幹事 ○ S 56. 辰野R.C.会長	ポリカラー 工 業 (株) (取締役社長)

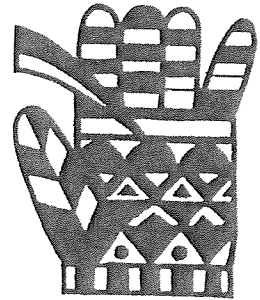


WCSだより (世界社会奉仕小委員会)

クラブレベル 奉仕

名古屋中 ロータリークラブでは11月21日、R.I.日本支局財務代行を通じてW.C.S.プロジェクト援助費を総額3,600ドル送金されました。

WCS Project	相手国	クラブ	援助の内容	金額
No. 1943	ブラジル	LINS	社会開発	\$ 2,000
No. 1484	インド	INDORE	教育……奨学金	\$ 1,000
No. 1590	フィリピン	MAKATI	教育……奨学金	\$ 600



文庫通信 VOL.2

(ロータリー文庫)

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abo会館7階 (電話03-433-6456)

執 務=午前10時～午後5時 休 館=土・日・祝祭日

〔ロータリー文庫〕は「日本ロータリー五十年史」を記念して1970年に設立され、ロータリアンである皆様のご協力によって運営されている皆様のための資料室です。ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚関係資料まで、1万点以上が収集管理され、閲覧はもとより、電話

や書信によるご相談にも応じております。

今回は皆様文庫資料の中から、来る2月23日のロータリー創立記念日に因んだものとして、ロータリーの創始者ポール・ハリスの回想録や、最初のクラブであるシカゴ・ロータリークラブの歴史など、貴重な文献を若干ご紹介し

(津田)

資料

「The Founder of Rotary」	P.Harris 1928年 A5. 127頁
「ロータリーの創設者ポール・ハリス」	米山梅吉訳 1928年 A5. 190頁 (ポール・ハリスの短い回想録)
「ROTARY ?」	The Social Science Committee from The University of Chicago 1934年 B5. 293頁 (シカゴR.C.の30年史として編纂されたもの)
「THIS ROTARIAN AGE」	P.Harris 1935年 A5. 257頁
「ロータリーの理想と友愛」	米山梅吉訳 1936年 A5変 274頁 (ロータリーのバイブルと言われている)
「My Road to Rotary」	P.Harris 1948年 B5. 318頁
「わがロータリーへの道(抄録)」	鈴木徹・竹山涼一・若佐武司 共訳 1978年 A5. 98頁
「ロータリーへの私の道(抜粋)」	国際ロータリー 1984年 A5. 102頁
「ロータリーへの私の道(抜粋)」	前原昌秀・井谷幹一 共訳 1982年 A5. 87頁
「ロータリーへの道」	柴田實訳 1986年 B5. 225頁 (ポール・ハリスの死去の翌年に出版された自叙伝)
「The Golden Strand」	Oren Arnold 1966年 A5. 312頁 (シカゴR.C.60年史。著者はアメリカの作家)
「THE FIRST ROTARIAN」	James P. Walsh 1979年 (非蔵書)
「ポール・ハリス…… 偉大なる奉仕の先覚者」	是恒正訳・佐藤千寿監修 1980年 A5. 403頁 (ロータリー創立75周年記念。著者はイギリスのロータリアン)
「The Golden Wheel」	David S. Nicholl 1984年 A5. 498頁 (著者はイギリスのロータリアン。“ロータリー”誌主幹)

〈注、各節1行目は原著、2行目以下は訳本。〉



昭和61年12月度

分區別会員数及び出席率

昭和61年12月最終例会日現在

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減	分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減	
尾張第一分 区	半田	71	95.26	4	72	-1	三河第一分 区	安城	76	95.63	4	74	+2	
	半田南	52	97.14	5	51	+1		碧南	72	99.71	5	72		
	東知多	51	96.27	4	51			一色	52	99.03	4	52		
	常滑	64	97.62	4	64			刈谷	84	100.00	5	84		
	東海	60	96.66	5	60			西尾	80	98.96	5	80		
	5 R C	298			298	±0		岡崎	97	100.00	5	97		
名古屋第一分 区	名古屋	222	95.53	5	228	-6	東信分 区	岡崎東	70	100.00	4	70		
	名古屋南	125	99.65	5	125			岡崎南	83	99.36	4	82	+1	
	名古屋港	111	99.54	4	113	-2		高浜	44	100.00	5	43	+1	
	名古屋瑞穂	72	98.60	4	72			豊田	95	99.45	4	93	+2	
	名古屋中	122	99.32	5	121	+1		豊田東	70	99.71	5	66	+4	
	名古屋西	152	97.93	4	150	+2		豊田西	85	98.43	5	84	+1	
	名古屋大須	71	97.88	4	66	+5		12 R C	908			897	+11	
	名古屋東南	82	100.00	4	85	-3		輕井沢	45	97.30	5	46	-1	
名古屋第二分 区	8 R C	957			960	-3	北信分 区	小諸	61	97.54	4	61		
	名古屋千種	57	100.00	4	57			丸ノ子	40	91.20	4	40		
	名古屋東	102	100.00	5	104	-2		南佐久	34	97.05	5	34		
	名古屋北	101	99.74	4	102	-1		佐久	43	91.12	4	43		
	名古屋名北	59	100.00	5	56	+3		上田	60	96.06	5	68	-8	
	名古屋名東	67	100.00	4	65	+2		上田東	54	98.61	4	60	-6	
	名古屋守山	86	97.83	4	87	-1		7 R C	337			352	-15	
	名古屋和合	91	100.00	5	90	+1		長野野	103	100.00	5	102	+1	
東尾張分 区	7 R C	563			561	+2	南信第一分 区	長野東	81	97.89	5	79	+2	
	犬山	80	100.00	5	80			長野北	64	97.27	4	63	+1	
	岩倉	36	97.65	5	36			長野南	40	98.97	5	40		
	春日井	82	100.00	4	82			中野	47	97.87	4	44	+3	
	小牧	74	96.48	5	75	-1		須坂	42	97.90	4	42		
	江南	63	99.55	4	63			戸倉上山田	42	90.34	4	43	-1	
	名古屋空港	64	99.60	4	65	-1		7 R C	419			413	+6	
	尾張旭	50	99.50	4	49	+1		南信第二分 区	あづみ野	36	100.00	5	34	+2
	瀬戸	81	98.52	5	81				茅野	38	92.60	5	38	
	瀬戸北	56	98.66	4	55	+1			富士見	35	91.42	4	35	
豊山城山	63	98.01	4	64	-1	白馬	40		83.06	5	39	+1		
10 R C	649			650	-1	木曽	41		93.62	5	43	-2		
西尾張分 区	あま	88	99.77	5	83	+5	松本		74	99.22	4	75	-1	
	尾西	57	98.95	5	54	+3	松本東		47	94.15	4	46	+1	
	一宮	94	99.42	4	94		松本南		82	100.00	5	82		
	一宮北	84	98.19	4	84		松本西南		55	96.63	5	55		
	稲沢	58	100.00	4	57	+1	岡谷		67	97.61	5	67		
	西春日井	60	97.66	5	61	-1	大町	62	92.28	5	62			
	尾張中央	42	100.00	4	44	-2	塩尻	46	97.28	4	46			
	津島	82	100.00	4	82		諏訪	64	92.58	4	64			
三河第一分 区	8 R C	565			559	+6	南信第一分 区	諏訪湖	50	100.00	4	53	-3	
	渥美	63	95.24	5	62	+1		14 R C	737			739	-2	
	蒲郡	78	97.54	4	78			南信第二分 区	飯田	96	98.98	5	96	
	奥三河	53	94.87	4	55	-2			飯田南	82	100.00	4	82	
	新城	53	94.35	4	53				飯島	31	92.74	4	32	-1
	田原	76	97.69	4	76				伊那	80	99.64	4	83	-3
	豊橋	124	99.12	4	124				駒ヶ根	62	100.00	5	62	
	豊橋北	114	100.00	5	112	+2			松川	66	98.09	4	67	-1
	豊橋南	75	100.00	5	76	-1			箕輪	36	93.05	4	36	
	豊川	80	95.30	5	80				辰野	45	95.97	5	45	
豊川宝飯	41	98.00	5	40	+1	8 R C	498				503	-5		
10 R C	757			756	+1	総計	96クラブ	6,688	97.62		6,688	±0		



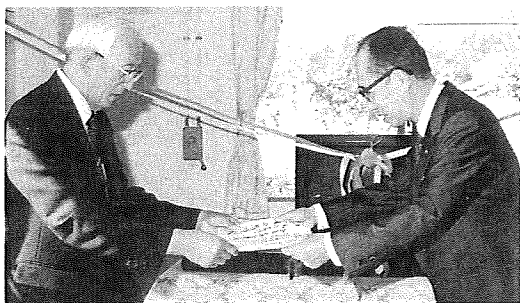
地区ニュース News of District

「施設へTV一式を贈る」 (尾西ロータリークラブ)

尾西ロータリークラブのテリトリー内の人口は、5万有余の小都市にて、クラブ会員57名が手を組み、地域密着の奉仕につとめ、ロータリーは希望をもたらしております。

ロータリーの参考文献に「あなたの地域を知れ」という言葉がありますが、当市に全く個人の力にて身体障害者に生きるよろこびと勤労の尊さを教え、社会人として一人立ちが出来るようにと「檜の木作業所」という施設があり、先般この施設に対し、大型カラーテレビ、ビデオ、撮影機等一式を社会奉仕の一環として寄付いたしました。贈呈式には、行政当局よりも来賓として出席され、激励の言葉を受け、作業所の皆さんも、大変な喜びようでした。

我々ロータリアンは、その地域社会の一員として生活する上で、常に奉仕の理想を実践し、促進することを誓い合いました。



「少年剣道大会開催」 (東海ロータリークラブ)

去る10月26日午前10時、第8回東海ロータリークラブ旗少年剣道大会が、東海市立体育会館に於いて盛大に開催されました。

この大会は、毎年10月に行われ中学生は、男子の部と女子の部。小学生は、高学年（5、6年生）の部と低学年（4年生以下）の部との4ブロックに分かれて、それぞれのブロックに用

意されたロータリー旗と、金（24個）銀（24個）銅（36個）メダルの争奪を行います。

本年は、市内の中学校剣道部から男子5チーム女子5チームの60名の剣士と、小学生は剣道部を有しないので、東海市体育協会登録の剣道教室から、高学年7チーム、低学年7チーム合わせて84名の豆剣士が参加して行われました。惜しくも選手になれなかった剣士が来年を夢見て応援。市長を始めとする大会役員と父兄、そしてロータリアンと会場内は二百数十名が観戦する中で熱戦の火蓋が切って落とされました。

中学生の部は、男子と女子それぞれがリーグ戦で日頃の腕前を披露。小学生の部は、トーナメント方式で行い練習の成果を発揮してくれました。

武道の礼と、節を守りながらも勝ち進んで飛び上がって喜ぶ者、敗けて悔しがる者、少年達は態度で素直に表します。延々6時間の熱戦が繰り広げられいよいよ表彰式となります。各ブロックの優勝チームに東海ロータリークラブ青少年委員長から表彰状と優勝旗が授与され、3位までが大会役員とロータリアンの手により金銀銅のメダルが授与されました。

少年達は、1年間の練習の成果がこの大会の為にあり楽しみにしていることは間違いありません。

東海ロータリークラブと致しましても、これ程地域に密着した奉仕は他に無く、来年はメンバー全員参加の例会扱いをと考えております。





地区ニュース News of District

「医療相談コーナーの開催」

(名古屋東南ロータリークラブ)

職業奉仕月間の行事として、当クラブは、会員会社での例会と見学を行っています。

私は以前から、当会には立派な医師が、たくさんおられるので、血圧測定のような簡単な健康診断をやっていただいたら、きっと皆さんから喜ばれると思って、役員会で提案しました。席上話題が広がりまして、「当会には内科、外科、耳鼻咽喉科、歯科、眼科の諸先生がおられるので、それぞれの専門的な健康診断をお願いすれば、一層内容が充実するのでは……」との意見にまとまりました。

早速11名の諸先生にお願いしましたところ、快くご賛同下さいました。奉仕の精神をモットーとするロータリアンの素晴らしさを、私は肌で感じ、心から嬉しく思いました。関係者と打合せて10月2日のクラブフォーラムの時間に実施することになりました。事前のPRも必要と例会時やウイクリーに掲載しました。先生方も、それぞれのご専門の立場から、どの程度の検診をしたらよいか、どのような器械を持ち込んだらよいか、といった検討や準備をして下さいました。

そして、いよいよ当日、各専門コーナーが設置され、検査と診断が始まりました。開始と同時に、各コーナーには予想を越えた人の列ができ、先生方もびっくりされる有様でした。

内科では、5人の先生で血圧測定や成人病相談。外科は1人の先生が腰痛の検診と相談。耳鼻咽喉科では、2人の先生が耳鳴り、アレルギー鼻炎等の検診と相談。歯科は歯槽膿漏や入歯等の検診や相談。眼科では助手2人を同行されての、細隙灯顕微鏡など各種器械による白内障、眼底網膜血管硬化を中心とする検査などが行われました。特に眼科受診者は50名余の盛況でした。時間は1時間30分にも及びましたが、先生

方はお疲れの様子も見せず、献身下さいました。

長寿社会を楽しく生きるには、先ず心身ともに健康でなければなりません。いま誰もが適切な健康管理を望むとき、この医療相談コーナーの開設は的を射た、素晴らしい職業奉仕であったと意を強くした次第です。

後期には、いま以上に充実した医療相談コーナーにしていきたいと思っています。





地区ニュース News of District

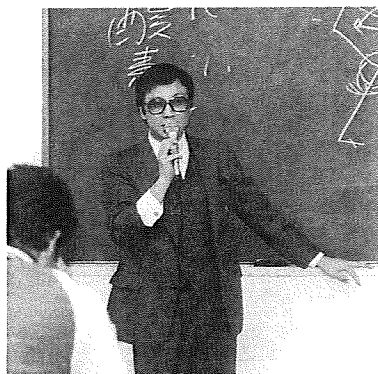
「好評だった少年スポーツ指導者講習会」

(碧南ロータリークラブ)

碧南ロータリークラブは、昭和61年11月1日、市体育館において、中京大学体育学科教授の、湯浅景元先生を講師に迎えて、科学を基礎とした正しい指導のあり方の講習会を開催しました。

当日は、サッカー、野球、剣道、柔道等の少年を献身的に指導している方々約100名をはじめ、市教育委員会、市健康を守る会より8名の御出席を得まして、午後7時より9時まで2時間、実に素晴らしい講義を受けました。

出席された指導者の方々から、帰りぎわ口々に、「もう一度やってくれ」と、うれしい懇望を受けたくらいです。大成功！



「桜100本を台湾で記念植樹」

(犬山ロータリークラブ)

犬山ロータリークラブは本年創立25周年を迎えました。過日11月2日には塚田ガバナーをお迎えして、記念式典ならびに祝宴を盛大に挙行致す事が出来ました。

その折、犬山ロータリークラブが姉妹締結をして11年になります台湾の草屯ロータリークラブに記念品として目録贈呈を致しました桜の苗木100本を11月14日に、当クラブ亀井会長を始め、10名のメンバーが訪台をして、草屯鎮の通称三角公園に植樹をしてまいりました。その三角公園は一昨年草屯クラブと共同で、タイムカプセルを埋設した所でもあります。

台湾に咲き乱れる桜花爛漫の日を草屯のメンバー共々楽しみに致して居ります。





地区ニュース News of District

「三つの奉仕活動」

(駒ヶ根ロータリークラブ)

1. 中学生の英語弁論大会

駒ヶ根R.C.主催(主管国際奉仕委員会委員長 生田俊夫君)、後援駒ヶ根市教育委員会、宮田村教育委員会・駒ヶ根青年海外協力隊の後援により、11月1日(土)午後2時30分より、駒ヶ根総合文化センター小ホールに於いて、中学生、父兄及びR.C.会員併せて80名余の出席のもとに開催され、盛会であった。

大会は暗唱の部(出場者21名)、スピーチの部(出場者13名)により、1人5分以内で発表が行なわれた。

審査は、発音、リズム、イントネーションな

どを重視して行なわれた。第1回に較べ、出場者を制限したこともあって、第2回目の方が、レベルが高く、審査の評価は高かった。

◇暗唱の部◇

最優秀=宮沢千里(赤穂中2年)、下島幸子(東中3年)

優秀=山田泉(宮田中2年)、米沢孝(東中2年)、小田切美代里(宮田中3年)、浦野咲子(宮田中3年)

◇スピーチの部◇

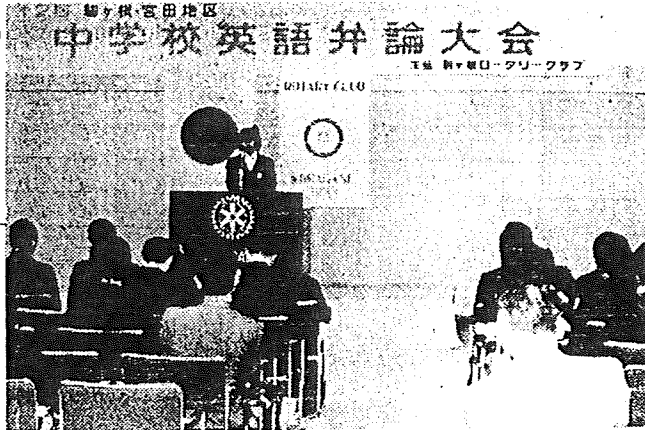
最優秀=小林佳代子(赤穂中3年)

優秀=西方園子(赤穂中2年)、岩崎義幸(赤穂中3年)、松崎美江(赤穂中3年)

駒ヶ根ロータリークラブ(木下晴人会長)はこのほど、駒ヶ根総合文化センター小ホールで「第二回中学生英語弁論大会」を開いた。大会には駒ヶ根・宮田両市村から、二年生以上の生徒四十人が参加して日頃の学習の成果を発表した。

同大会は、英語の弁論を通してお互いの英語力の向上と国際性を身につけ、親睦を深める目的に、昨年から開かれている。今回も教科書から選択した暗唱と自由題のスピーチ。

発表を前に、生田俊夫、奉仕委員長と木下会長は、「日本人はしゃべることが苦手、外国に行っても相手に通ぜず、紙に書いて伝えたこともあった。生きた英語を学んで、世界に通用する人になってほしい」とあいさつした。発表する生徒は少し緊張気味に登壇、時々暗唱に詰まる生徒もあったが、暗唱のレベルは高く、審査員らは感心していた。



教科書から選択した課題を暗唱する生徒

英語弁論大会に40人
R駒ヶ根C
レベルは年々向上



地区ニュース
News of District

2. ロータリアンのやさしさを 寝たきり老人へ

歳末助け合い運動期間に合わせて、ロータリーのやさしさを寝たきり老人へ、エアーマット贈呈で表わした。去る12月11日、市長室で中条助役に手渡されたエアーマットは、長さ1.8m・幅0.8mのエアープンプで空気をおくり、空気層が一つごとに起伏し体重圧を分散、血液の循環を良くするもの。同助役から貴重なお志を感謝し、大切につかいたい旨のあいさつがあった。



エアマツトを贈る木下ロ
タリークラブ会長(左)

エアマット、車いす、壁掛け時計

歳末助け合い運動期間中の十一日、駒ヶ根市会館の奇蹟が相次いだ。

壁掛け時計

エアマットは、概約一坪八十八坪、幅八十坪。エアボンプを接続して空気を送り込むと空気の層が一列ごとく起伏し、体重量を分散す

伊南旗礼センター
TEL 2099 7433

が出て陸軍にも役立つ。
この日は木下会館が車
役所を訪れ、中条助役へ
役したが、副助役は「貴
な事をありがとございま
す。みなさんの意に添うと
う大切にに使わせていた
ます」とお礼を述べた。

3. 高原の530(ゴミゼロ)運動

去る10月13日社会奉仕活動の一環として、駒ヶ根高原一帯で早朝530作業を展開した。観光客へクリーン駒ヶ根を印象づけるとともに一役買った。



おしらせ

Information

三原山義援金、
500万円余に達す！

当地区内で先般、三原山噴火災害義援金をお願い申し上げました処、早速各クラブより続々とご芳志が寄せられ、総額500万円を突破いたしました。心から感謝申し上げます。

尚、義援金は、1月14日ガバナーより、直接鈴木都知事に贈呈する予定です。

報 刊

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

12月17日 篠田 基 (伊 那)

19日 新実藤一 (碧 南)

23日 今井章雄 (岡 谷)



おめでとうございます

ポール・ハリス・フェロー

吉田 國夫 (名古屋西)
 伊藤 清助 (名古屋西)
 清水 勲 (春日井R.C.)
 山田 哲郎 (あづみ野)
 加藤 勇夫 (尾張旭)
 大角 周蔵 (尾張旭)
 小野 平治 (名古屋名東)
 加藤 嘉紀 (名古屋名東)
 森 貞述 (高浜)
 小幡 輝雄 (豊田西)

伊藤 厚男 (豊田西)
 松崎 昌幸 (豊田西)
 村野 力男 (豊田西)
 安藤 安明 (豊田西)
 鈴村 義照 (豊田西)
 福山 敦男 (豊田西)
 野々山三二 (名古屋名北)
 光岡 朗 (あま)
 館 健吾 (西春日井)
 中村美智雄 (刈谷)

花を訪ねて

四季の彩り

シクラメン^{かがりびそう}(篝火草)

群生するハート形の厚い葉の間からつぎつぎと
 ねじれた蝶形の花があらわれる。地中海沿岸の
 山岳地帯原産、サクラソウ科の多年生植物で、
 今日最も普及した観賞用植物のひとつ。シクラ
 メンといえば深紅のピロードのような花びらが
 代表的だが、近年は品種の改良が進み、白・ピ
 ンク・紫・覆輪・絞りなど、変化に富んでいる。
 また、花の形もさまざまなものがでてきている。

シクラメンのうれひを葉にわかち

久保田万太郎



事務局よりお知らせ

●会議日程のお知らせ

- 1/17 地区史編集委員会
- 1/21 国際奉仕委員長会議
- 1/31 青少年交換オリエンテーション
- 2/1 青少年交換オリエンテーション
- 2/14 諮問委員会
- 2/15 尾張第1 I・G・F
- 2/22 西尾張 I・G・F
- 2/27 ガバナー会議

●7号での誤りの訂正とおわび●

13P ガバナーノミニ事務所、
 松本の電話番号
 (誤)33-9505→(正)33-9585

以上の様に、訂正させていただくとともに、
 深くおわびさせていただきます。